

[東京大学 1999 年前期 文科 4]



(1) 四面体 ABCD の各辺はそれぞれ確率 $\frac{1}{2}$ で電流を通すものとする。

このとき、頂点 A から B に電流が流れる確率を求めよ。ただし、各辺が電流を通すか通さないかは独立で、辺以外は電流を通さないものとする。

(2) (1) で考えたような 2 つの四面体 ABCD と EFGH を図のように頂点 A と E でつないだとき、頂点 B から F に電流が流れる確率を求めよ。

